

施工時活用評価表

様式6-1

技術名 開水路転落防止網工		登録 No. 2023D203																											
施工内容 <table border="1"> <tr><td>施工年度</td><td colspan="2">令和6年度</td></tr> <tr><td>発注機関</td><td colspan="2">新潟市秋葉区建設課</td></tr> <tr><td>工事名</td><td colspan="2">秋建直第124号 草水町地内転落防止施設設置工事</td></tr> <tr><td>施工地</td><td colspan="2">新潟市秋葉区草水町地内</td></tr> <tr><td>施工数量</td><td colspan="2">L=36.1m</td></tr> </table>			施工年度	令和6年度		発注機関	新潟市秋葉区建設課		工事名	秋建直第124号 草水町地内転落防止施設設置工事		施工地	新潟市秋葉区草水町地内		施工数量	L=36.1m													
施工年度	令和6年度																												
発注機関	新潟市秋葉区建設課																												
工事名	秋建直第124号 草水町地内転落防止施設設置工事																												
施工地	新潟市秋葉区草水町地内																												
施工数量	L=36.1m																												
新技術の概要 <p>開水路の天端面に特殊取付金具を用いて、耐久性が高い網状のネットを支圧定着する。水路面を全面的に覆うことで転落防止網を容易に設置できる。</p>																													
活用評価結果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">比較した 従来技術</th> <th>転落防止柵設置</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>評価</th> <th>評価内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経済性</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>現場状況により、開水路転落防止網を耐雪型とした為、従来技術とのコスト差は同程度となった。</td> </tr> <tr> <td>工程</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>資材搬入・作業量減少により、工程は大幅に削減できた</td> </tr> <tr> <td>品質出来形</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>掘削埋戻しや材料の管理項目は減少した。</td> </tr> <tr> <td>安全性</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>概ね従来技術と同程度である。</td> </tr> <tr> <td>施工性</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>掘削等の作業がないため、施工性は向上できた。</td> </tr> <tr> <td>環境</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>騒音・振動・粉塵や、産業廃棄物の発生量は減少した。転落防止柵と比べて景観を損なわない。</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="2">転落防止柵の施工用地がない場所でも転落防止対策を講じることができる。</td> </tr> </tbody> </table> <p> <input checked="" type="radio"/>:優れている <input type="radio"/>:やや優れている <input type="checkbox"/>:従来技術と比べて同程度 <input type="triangle"/>:やや劣っている <input type="cross"/>:劣っている </p> <p>活用上の留意点: 対象とする開水路の水路幅や積雪状況を考慮して耐雪型を採用する必要がある</p>			比較した 従来技術		転落防止柵設置	項目	評価	評価内容	経済性	<input type="checkbox"/>	現場状況により、開水路転落防止網を耐雪型とした為、従来技術とのコスト差は同程度となった。	工程	<input checked="" type="checkbox"/>	資材搬入・作業量減少により、工程は大幅に削減できた	品質出来形	<input type="checkbox"/>	掘削埋戻しや材料の管理項目は減少した。	安全性	<input type="checkbox"/>	概ね従来技術と同程度である。	施工性	<input type="checkbox"/>	掘削等の作業がないため、施工性は向上できた。	環境	<input type="checkbox"/>	騒音・振動・粉塵や、産業廃棄物の発生量は減少した。転落防止柵と比べて景観を損なわない。	その他	転落防止柵の施工用地がない場所でも転落防止対策を講じることができる。	
比較した 従来技術		転落防止柵設置																											
項目	評価	評価内容																											
経済性	<input type="checkbox"/>	現場状況により、開水路転落防止網を耐雪型とした為、従来技術とのコスト差は同程度となった。																											
工程	<input checked="" type="checkbox"/>	資材搬入・作業量減少により、工程は大幅に削減できた																											
品質出来形	<input type="checkbox"/>	掘削埋戻しや材料の管理項目は減少した。																											
安全性	<input type="checkbox"/>	概ね従来技術と同程度である。																											
施工性	<input type="checkbox"/>	掘削等の作業がないため、施工性は向上できた。																											
環境	<input type="checkbox"/>	騒音・振動・粉塵や、産業廃棄物の発生量は減少した。転落防止柵と比べて景観を損なわない。																											
その他	転落防止柵の施工用地がない場所でも転落防止対策を講じることができる。																												
新技術問い合わせ先 <table border="1"> <tr><td>会社名</td><td>株式会社新潟デック</td></tr> <tr><td>所属部課</td><td>営業部</td></tr> <tr><td>担当者</td><td>玉木 大介</td></tr> <tr><td>TEL</td><td>025-284-7211</td></tr> </table>			会社名	株式会社新潟デック	所属部課	営業部	担当者	玉木 大介	TEL	025-284-7211																			
会社名	株式会社新潟デック																												
所属部課	営業部																												
担当者	玉木 大介																												
TEL	025-284-7211																												
新技術の内容が把握できる図面																													
新技術の概要が把握できる写真(遠景)																													
新技術の概要が把握できる写真(近景)																													